

内代1：副腎疾患

日時：7月10日（木） 2時限

担当者：一色 政志(内分泌内科・糖尿病内科)

内容：

1. 原発性アルドステロン症・クッシング症候群・褐色細胞腫・MEN
2. 先天性副腎皮質過形成
3. 副腎不全

キーワード：

低カリウム血症、副腎腺腫、レニン、アルドステロン、生理食塩水負荷試験、立位フロセミド試験、カプトプリル負荷試験、デキサメサゾン抑制試験、副腎静脈サンプリング、デキサメサゾン抑制試験、コルチゾール日内変動、副腎シンチ、MIBG シンチ、 α 1 遮断薬、21 水酸化酵素欠損、11 β 水酸化酵素欠損、17 α 水酸化酵素欠損、副腎クリーゼ

教科書：

◆ 朝倉内科学 P 1445-1457, P 1465-1474

準備：

前半は副腎腫瘍を合併する二次性高血圧の代表疾患ですので、持参のテキストでも疾患概念を理解し講義に臨んでください。 原発性アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫のそれぞれについて、①身体症状、②スクリーニング検査、③確定診断のための検査（負荷試験など）、④画像診断、⑤治療法を簡潔に述べるようにする。MEN のタイプ別合併疾患、高血圧と男性化の合併の有無が副腎皮質過形成症診断のポイントである事を理解する。副腎不全の診断と治療について教科書該当部分に目を通しておく。(30 分)

内代2：糖尿病

日時：7月16日（水） 4時限

担当者：島田 朗(内分泌内科・糖尿病内科)

内容：

1. 血糖調節メカニズムを理解できる。 D-12-1
2. 糖尿病の疾患概念を説明できる。 D-12-4
3. 糖尿病の分類を説明できる。 D-12-4
 - 1) 1型糖尿病の定義と治療を説明できる。
 - 2) 2型糖尿病の概念と治療を説明できる。
 - 3) その他の糖尿病の代表的なものについて説明できる。
 - 4) 妊娠糖尿病の定義と治療を説明できる。
4. 糖尿病の病態を説明できる。 C-4-3
 - 1) 1型糖尿病の病態を説明できる。
 - 2) 2型糖尿病の病態を説明できる。
5. 肥満とメタボリックシンドロームの概念を説明できる。 D-12-3
6. 糖尿病の疫学と予後について説明できる。 B-1-4
7. 糖尿病の症状（急性代謝失調ほか）を説明できる。 D-12-3
8. 糖尿病の診断、検査 について説明できる。 D-12-2

キーワード：

1 型糖尿病 type 1 diabetes、2 型糖尿病 type 2 diabetes、メタボリックシンドローム metabolic syndrome、糖尿病の診断基準 diagnostic criteria of diabetes、インスリン insulin、C-ペプチド C-peptide、GAD 抗体 GAD antibody、糖尿病性ケトアシドーシス diabetic ketoacidosis (DKA)、低血糖 hypoglycemia

教科書：

◆ 内科学(朝倉書店) (第12版) p.373 p.393

準備：

糖尿病の病態と急性代謝失調を中心に A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる（予習、復習とも各 20 分）。

内代 3：高尿酸血症と痛風、脂質代謝

日時：7 月 18 日（金） 4 時限

担当者：井上 郁夫(内分泌内科・糖尿病内科)

内容：

D-12-4)-(7) 核酸代謝異常、D-12-4)-(6) 脂質代謝異常

1. 核酸代謝と高尿酸血症
2. 高尿酸血症の分類
3. 痛風と各種臓器障害
4. 高尿酸血症と痛風の治療
5. 血管内における脂質代謝を説明できる。
6. 腸における脂質代謝を説明できる。
7. 肝における脂質代謝を説明できる。
8. 動脈硬化薬での脂質代謝と動脈硬化因子の動態を説明できる。

キーワード：

プリン体、高尿酸血症、尿酸排泄、痛風関節炎、痛風結節、痛風腎、無症候性高尿酸血症、尿酸排泄促進薬、尿酸生成阻害薬、尿アルカリ化薬

総コレステロール、LDL-コレステロール、HDL-コレステロール、中性脂肪、VLDL、LDL、HDL、IDL、CM

教科書：

- ◆ 朝倉内科学 12 版

参考書：

- ◆ 脂質異常症治療ガイド、日本動脈硬化学会編
- ◆ 動脈硬化性疾患診療ガイドライン、日本動脈硬化学会編
- ◆ 高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン、日本痛風・核酸代謝学会編

準備：

予習：キーワードについて調べる。(30 分)

内代 4：甲状腺疾患：機能亢進症と低下症

日時：7 月 23 日（水） 4 時限

担当者：島田 朗(内分泌内科・糖尿病内科)

内容：

1. 甲状腺機能亢進症の診断、治療を理解できる。 D-12-4
 - 1) Basedow 病(Graves 病)の診断、治療を理解できる。
 - 2) Plummer 病の診断を理解できる。
2. 甲状腺機能中毒症の鑑別ができる。 D-12-2
3. 甲状腺機能低下症の診断、治療を理解できる。 D-12-4
 - 1) 橋本病の診断、治療を理解できる。
4. 二次性甲状腺機能低下症の鑑別ができる。 D-12-4

キーワード：

甲状腺中毒症 thyrotoxicosis、甲状腺機能亢進症 hyperthyroidism、Basedow 病 Basedow's disease、Plummer 病 Plummer's disease、破壊性甲状腺炎 destructive thyroiditis、亜急性甲状腺炎 subacute thyroiditis、無痛性甲状腺炎 painless thyroiditis、橋本病 Hashimoto's thyroiditis

参考書：

◆ 内科学(朝倉書店) (第 12 版)p. 220

準備：

甲状腺機能中毒症の鑑別、治療を中心に A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる(予習、復習とも各 20 分)。

内代 5：副甲状腺疾患：副甲状腺機能亢進症、低下症

日時：7 月 30 日(水) 1 時限

担当者：安田 重光(内分泌内科・糖尿病内科)

内容：

1. 原発性副甲状腺機能亢進症
2. 続発性副甲状腺機能亢進症
3. 特発性副甲状腺機能低下症
4. 偽性副甲状腺機能低下症

キーワード：

副甲状腺腺腫、二次性副甲状腺機能亢進症、高 Ca 血症、悪性腫瘍に伴う高 Ca 血症、ビタミン D 中毒、特発性副甲状腺機能低下症、偽性副甲状腺機能低下症、低 Ca 血症

参考書：

◆ 内科診断学(医学書院)、内科学(朝倉書店)

準備：

予習：キーワードについて調べる。(30 分)

内代 6：乳腺疾患

日時：7 月 31 日(木) 1 時限

担当者：松浦 一生(国セ 乳腺腫瘍科)

内容：

1. 乳腺疾患にはどのようなものがあるかを演習し解説する。
2. 乳癌の疫学とハイリスク因子について演習し解説する。
3. 乳腺疾患診断手順について演習し解説する。
4. 乳癌の臨床症状と画像診断について演習し解説する。
5. 乳癌の基本的事項について演習し解説する。

キーワード：

良性乳腺疾患、乳癌罹患率、ハイリスク因子、乳癌の症状、画像診断、乳癌の病理診断、乳癌の治療法

準備：

予習：キーワードについて調べる。(30 分)

内代 7：下垂体疾患

日時：9 月 1 日(月) 4 時限

担当者：池上 裕一(内分泌内科・糖尿病内科)

内容：

1. D-12-4)-(1) ①Cushing 病の病態と診断を説明できる。
2. D-12-4)-(1) ②先端巨大症を概説できる。
3. D-12-4)-(1) ③汎下垂体機能低下症を概説できる。
4. D-12-4)-(1) ④尿崩症を概説できる。
5. D-12-4)-(1) ⑥高プロラクチン血症を概説できる。

6. D-12-4)-(1) ⑦抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(syndrome of inappropriate secretion of antidiuretic hormone < SIADH >)を概説できる。

7. 視床下部・下垂体腫瘍について概説できる。

キーワード：

高コルチゾール血症の鑑別診断、75gOGTT 負荷試験、ACTH 単独欠損症、Sheehan 症候群、下垂体負荷試験、リンパ球性下垂体炎、頭蓋咽頭腫、胚細胞腫、ラトケ嚢胞

教科書：

◆ 内科学 第12版（朝倉書店）

参考書：

◆ 病気が見える Vol.3 第5版、イラスト内分泌代謝内科

準備：

予習：朝倉内科学 12 版の「先端巨大症」「Cushing 症候群」「高プロラクチン血症」「下垂体前葉機能低下症」「尿崩症」「SIADH」の項を一読しておく（約 90 分）。復習：各疾患について授業で強調したことをノートにまとめる（約 60 分）。